取り付け前の事前準備

- ●パーキングブレーキをしっかり引き、シフトレバーをPレンジの位置にして下さい。
- ●エンジンキーは、必ず抜いて下さい。カードキーなどによるエンジン始動システム装着車は、不用意にエンジンがかからない ようにして下さい。
- ●取り付け工具を用意して下さい。プラスドライバー・プライヤー・ニッパー・スパナ・アナログテスターなど。 (工具は同梱されていません。)
- ●必要に応じ、カバー類を取り外して下さい。

取り付けレイアウトイメージ

「車室内)



※車によって取り付け位置は多少異なります。 本図を参考に決定して下さい。

エンジンスターターキット本体

車種別専用ハーネスの接続

ステップ(1) キースイッチの配線カプラーを探します。

配線カプラーの位置は、大別すると次のようになります。詳細は、店頭の「適応車種一覧表 EGSシリーズ Guardog シリーズ」の最新版を確認して下さい。

★モ キースイッチの配線カブラーは、基本的に車種別専用ハーネスのカブラーと同形状です。それを目安に探して下さい。

■タイプ3

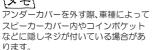
|メモ|

場合もあります。

■タイプ1

●アンダーカバーを外し、キーシリン ダーに直接接続されているか、もし くはキーシリンダー直近に位置し ているタイプ。





■タイプ2

●ステアリングコラムカバーを外し、 キーシリンダーに直接接続されて いるか、もしくはキーシリンダー 直近に位置しているタイプ。

メモ

ステアリングコラムカバーを外す際、 車種によってステアリングを90度位 回さないとネジが外せない場合があり



■タイプ4

●配線カプラーが2箇所に分かれて いるタイプ。

●ヒューズボックスやジャンクショ

ホンダ車の場合、アクセルペダル横の

ヒューズボックス内に接続されている

ンブロックに直接接続されている



それぞれの位置が離れている場合も あります。



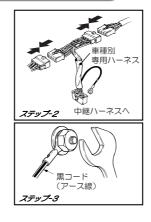
ステップ(2) 車種別専用ハーネスを接続します。

探したキースイッチの配線カプラーを外し、車種別専用ハーネスを外した カプラーの間に割り込ませます。

ステップ 3 黒コード(アース線)を接続します。

注意 塗装されている金属部分や車の振動などで緩んでしまう場所に接続しないで下さい。 動作不良の原因となります。

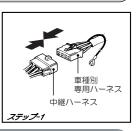
車種別専用ハーネスから出ている黒コードを車体の金属部分へ接続します。



中継ハーネスの接続

ステップ(1) 車種別専用ハーネスと中継ハーネスを接続します。

車種別専用ハーネス「D481」と中継ハーネスを接続する場合は、下記手順に 従って接続して下さい。



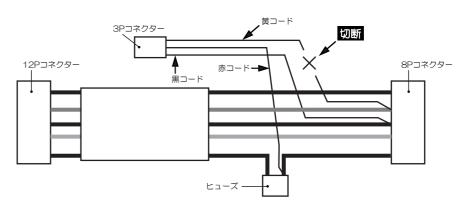
「車種別専用ハーネス「D481」を使用する場合〕

√メモ√・この作業を行わない場合、エンジンスターターキットの機能を使用しない期間が約14日間経過すると、必ずスリープ モード1またはスリープモード2に入り、リモコンでの操作が出来なくなります。。

・「D481」以外の車種別専用ハーネスを接続する場合は、下記作業は不要です。

作業1

中継ハーネスより分岐している3Pコネクターの「黄コード」を下図のように切断します。

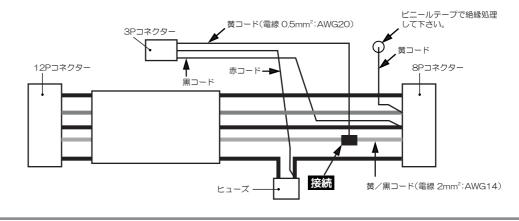


作業2

作業1で切断した「黄コード」を下図のように中継ハーネスの「黄/黒コード」へ接続します。

- ・切断した相手側のコードをビニールテープで絶縁処理して下さい。切断したコードが車体の金属部に接触すると ショートし、火災・故障の原因となります。
- ・エレクトロタップで接続する場合は、図中に記載された電線サイズに適応したものを使用して下さい。断線や動作 不良の原因となります。
- ・エレクトロタップで配線する際は、エレクトロタップのカバーを確実にロックして下さい。エレクトロタップの 金属部分が車体の金属部分に接触するとショートし、火災・故障の原因となります。テーピングすることをお奨め します。

|メモ| 「黄コード」接続用のエレクトロタップは、同梱されていません。エレクトロタップを別途用意して下さい。 エレクトロタップは、図中に記載された電線サイズの適応品を使用して下さい。 推奨エレクトロタップは、エーモン工業製「品番:No.1146」をお奨めします。



取付方法